高美が丘中学校３年生の皆さんへ

図書館だより

最終号

高美が丘中学校図書館
令和３年３月 ８日発行

3年生の皆さん　ご卒業おめでとうございます

これが皆さんに読んでもらう最終号の「図書館だより」です。3年間，図書館を利用してくれてありがとうございました。学校生活の思い出の場所として，皆さんにとって学校図書館はどんなところだったでしょうか？

最近では全学年が，実際に図書館で授業を行う機会も増えてきましたが，皆さんの学年は，特に授業での図書館活用が多くありました。たくさんのすばらしい本との出会いが，皆さんの学校生活に大きな影響を与えてくれたことでしょう。今年度は，大変な状況の中，期待より不安の方が大きかったかもしれませんね。落ち込んだときや，くじけそうになったとき，なによりも本がパワーを与えてくれます。これから先も，読書習慣を身につけ豊かで充実した人生を送ってください。

おすすめ本の紹介

□今月の展示　　3・11 を忘れない　「東日本大震災」

『16 歳の語り部』　雁部 那由多, 津田 穂乃果, 相澤 朱音/著　　ポプラ社　2016

僕らは東日本大震災の被災者だ。でも，「被災者」をひとくくりにはできない。同じ地域に住んでいても，被害は人それぞれだから……。心の中にあるものに蓋をしてきたけれど，僕たちは小５の時に目撃したもの，感じたことを５年経った 16 歳の今，話している。自分にしか表現できない言葉で，子どもがあの震災をどう受け止め，何を考えてきたのかを伝えておきたい。

『心のおくりびと 東日本大震災 復元納棺師』思い出が動きだす日　今西 乃子/著
浜田一男/写真　金の星社　2011

東日本大震災。津波にさらわれた遺体と遺体安置所で対面した遺族は，あまりに変わり果てた大切な人の姿に泣くことすらできなかった。17 歳の女の子，10 ヶ月の赤ちゃんと母親……。納棺師笹原留以子さんの手で生前の穏やかな顔に戻り，彼女によって温められた手を握ったとき，遺族はようやく泣くことができた。ボランティアで遺体を復元し続けた笹原さんの震災後５か月間の記録。

3 年間　貸出冊数ランキング

順位	学年	組	名前	冊数
1	3	2		224
2	3	1		185
3	3	2		165
4	3	2		146
5	3	2		143
6	3	2		138
7	3	1		118
7	3	1		118
8	3	2		116
9	3	2		110
10	3	1		106

期間 平成 30・4～令和３・１・31 まで

令和２年度　学年別貸出冊数

１学年	2858 冊
２学年	1509 冊
３学年	1547 冊

令和２年度　☆人気のあった本☆

順位	書名	著者
1	キャプテン（部活系青空ノベルズ）	ちば　あきお
2	か「」く「」し「」ご「」と「	住野　よる
3	そして，バトンは渡された	瀬尾　まいこ
4	人間失格	太宰　治
5	青くて痛くて脆い	住野　よる